

# (経済気象台) 消費増税が生む混沌

2018年11月28日05時00分

シェア 0

ツイート list

ブックマーク 0

スクラップ

メール

印刷

紙面ビューアー | 面一覧

朝日新聞の先日の世論調査で、来年秋に予定される消費税率の引き上げに「賛成」とする回答が4割を超えた。「反対」の5割との差が縮まった。

税収の増加をいま図らなければ、子や孫の世代は社会保障の減額が避けられない。世代間の格差は正のため、消費増税の趣旨にも一定の理解が得られ始めたということだろう。

実施まで1年を切り、関心は増税対策のメニューに移る。だが、なかには本来の政策目的が景気下支えとは別の施策も交じる。税制の精神とされる「公平、中立、簡素」とは、いまや正反対の混沌(こんとん)とした様相にある。

プレミアム商品券は前回、入手のために長い行列ができた。行列に並ぶ時間の少ない共働き世帯には不公平感の強い施策だった。今回は一部の世帯に配布を限るというが、低所得層や子育て世帯の支援という社会課題に対し、一過性の商品券でこたえるのはいかにも筋が違ふ。

キャッシュレス化の施策は、補助金によるポイント還元で推進を図るものだが、民間が自己努力を進めるべき話だ。中小企業対策の名目でメニューに組み込めば、中小小売店の定義などをめぐり、制度が複雑になる。

住宅や自動車関連の減税は景気対策の定番だが、特定の業界を通じた施策だけに、効果の見極めが重要だ。

これだけ性格の異なる施策が並べられれば、「世代を超えて痛みを分かち合おう」という消費税の理念は、かすんでしまう。

駆け込み需要の反動減を抑えたいのならば、消費税率は2、3%単位で上げるのではなく、年1%ずつ上げていくべきだろう。増税のたびに、人目を引く財政支出を並べるよりはよほど誠実である。(穹)

◆この欄は、第一線で活躍している経済人、学者ら社外筆者が執筆しています。

## その他の金融経済面掲載記事

(聞きたい) F2後継機、何を提案? 英BAEシステムズ最高技術責任者、ナイジェル・ホワイットヘッド氏

(ヒット! 予感実感) 24インチの「大人ミッキー」

(経済気象台) 消費増税が生む混沌

## こんなニュースも

中国、発言できず抗議の退席 太平洋諸島フォーラム

雪をぶつけたあの日、怖くて謝れなくて 寄せられた投稿

ジェットもプロペラもない「夢の飛行機」 MITで実現

22歳で見たことのない大金が通帳に……。印税の使い道は少年時代に決めていた (&M)

<137>高円寺。ナンパした彼女と始まった甘い生活 (&w)

フェリージならではの、素材の味わいが際立つブリーフケース (アエラストイルマガジン)

## 最新の朝刊紙面

東京 2018年11月28日 水曜日

地域面紙面

天声人語

社説



各本社朝刊紙面

朝夕刊バックナンバー

## PR 注目情報



### 風邪に抗菌薬は効きません

4児のママ東原亜希さんが質問 薬が効かない「薬剤耐性菌」の話



### ICTが貢献できる領域

NTTの研究企画部門トップが語る テクノロジーの未来



### クイズでわかる介護

浜辺美波、親を介護する自分を考えてみた

## 0の状態に残された2000本のワイン

人と人の縁で乗り切れた事業継承

## 婚活サポートの輪をひろげるために

女性が活躍する輝く社会を目指して

## 冷えて眠れないことはありませんか?

熟睡のヒントは冷やさないことにある!

## アクセスランキング

もっと見る

読まれています

昨日のトップ5

自殺図った? 次男「無口でまじめ」 宮崎6人殺害事件

夫作ったハンバーグから睡眠薬…夫婦間でも起きる性暴力

高3カップル、2人きりの自宅 震える彼女に手をかけた

夫の風俗通いの過去、妊娠中に知る 本性見抜けず後悔

母のスマホの位置情報がホテル 高校生の私はどうすれば